

# 園長先生の子育てひろば

令和4年11月

## 絵本を創る

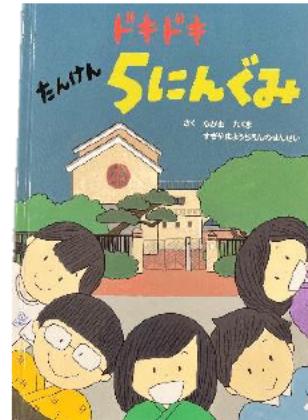
園長 山中 文

11月1日は、栃山女子大学附属幼稚園の創立記念日でした。今年で創立80周年になります。記念品のひとつとして、絵本を創りました。

『ドキドキたんけん5にんぐみ』という絵本で、本園が舞台になっています。本園では、年1回夕涼み会を年長児とその保護者を対象に開催し、竹打ちや盆踊り、花火を楽しむことになっています。この絵本は、夕涼み会に来ていたずら5人の年長児たちが、こっそり輪を抜け出して、暗くなってきた幼稚園の中を探検していくお話です。

絵本を創る際、何度も話し合いを重ねていますと、園児たちが過ごす幼稚園のあれこれをいくつも思い出してくれます。いつも遊んだりけんかしたりした教室、集めたダンゴムシ、ごそごそ元気に動いていたカメ、森の広場の長い滑り台、屋上で食べたくわの実、みんなで走ったマラソン、ワイワイと跳ねたわくわくネット……あれも載せたい、これも載せたい、というエピソードから厳選していきました。在園児も卒園児も、そして保護者のみなさまにも、絵本を通して園生活を懐かしんでいただきたいと願っています。

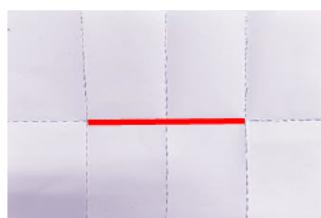
名古屋市在住の絵本作家ながおたくさんにお願いし、幼稚園で何度も話し合いを重ね、いろいろな要望を聞いていただきながら完成し、三恵社さんから出版しました。



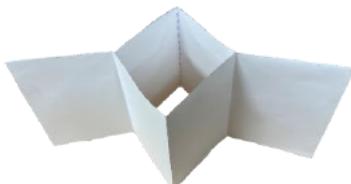
実は、立派な装丁ではなくても、絵本はご家庭でも創って楽しめます。A4サイズくらいの紙を①のように8等分して折ります。赤い線のところに切れ目を入れます。そして、②のように上から二つに折り、切れ目のあたりをふくらませて折り目をつけていきます。8頁のミニサイズの絵本の台紙ができあがります。

簡易絵本ですが、お子さまのある日の一日や、けんかしたこと、楽しいものを見つけたことなどのエピソードを絵本仕立てにして見せると、どんな絵でもよろこんでくれますよ。自分でもつくると言って、解読不能な絵本ができあがることも！いかがでしょう、ご家庭オリジナルの絵本は？

①



②



\*絵本『ドキドキたんけん5にんぐみ』についてのお問合せは、本園まで。